

## 第5回技術アドバイザー国内委員会

### 議事録(案)

1. 日時 2002年7月29日(月)13:30~17:00
2. 場所 原子力発電環境整備機構 大会議室
3. 出席者  
委員 : 大江委員長, 石黒委員, 市川委員, 大西委員, 河西委員, 楠瀬委員, 久保川委員, 中村委員 (委員長以下50音順)  
原環機構: 外門理事長, 竹内理事, 長島理事, 鈴木(康)顧問  
事務局 : 北山技術部長他
4. 配付資料  
資料-1 第4回技術アドバイザー国内委員会議事録(案)  
資料-2 第3回技術アドバイザー国際委員会および第1回技術アドバイザー委員会国際/国内合同委員会 概要報告  
資料-3 公募資料の構成および作成スケジュールについて  
資料-3.1 「概要調査地区の選定上の考慮事項」  
資料-3.2 「処分場の概要」  
資料-4 「処分場の概要」及び「選定上の考慮事項」の外部レビューとそれを踏まえた修正について  
資料-5.1 前回地質環境分科会のコメントと対応方針  
資料-5.2 前回処分技術分科会のコメントと対応方針
5. 議事概要
  - 5.1 前回議事録の確認  
前回議事録(案)(資料-1)について事務局より説明がなされ,了承された。
  - 5.2 技術アドバイザー国際委員会及び国際/国内合同委員会概要報告  
第3回技術アドバイザー国際委員会及び第1回技術アドバイザー委員会国際/国内合同委員会の概要について,資料-2に基づき,事務局より報告がなされた。
  - 5.3 公募資料の作成状況および今後の進め方について  
公募資料の構成と作成スケジュール,及び「処分場の概要」並びに「選定上の考慮事項」の進捗状況について,資料-3及び資料-4に基づき,事務局より説明がなされた。  
これらに対し,専門のライター及びデザイナーによる作成スケジュールの都合上,委員からのコメントは今月末を締め切りとすること,細部の表現等については原環機構の責任にお

いて行うこと、及び最終版ができた時点で委員に配布することで了解された。

また、レベル1資料(「概要調査地区を全国から公募します(案)」)、レベル2資料のうちの「応募要領(案)」及び「地域共生への取組み(案)」のドラフト版を参考として回覧した。

#### 5.4 「概要調査地区の選定上の考慮事項」の検討状況について

##### 5.4.1 「概要調査地区の選定上の考慮事項」の検討状況

地質環境分科会の審議状況について、同分科会田中主査欠席のため、事務局から資料-5.1に基づき報告がなされた。

##### 5.4.2 「概要調査地区の選定上の考慮事項」の取りまとめ状況

事務局より資料-3.1に基づき「概要調査地区の選定上の考慮事項」(案)について説明がなされ、以下の指摘があった。

- ・ 地下水については、資源という観点からは概要調査地区の選定上の考慮事項にはしないが、次段階以降では、選定上の考慮事項とすべきか、検討する事を明記すること。
- ・ 活断層については、概要調査地区選定段階では処分場への影響が大きいと考えられる明らかな活断層(変位量が大きな活断層)を避けるということよく、次段階以降の調査により活断層の存在が明らかになった場合には、処分施設のレイアウトや工学的対策(プラグ等)で対処することよい。
- ・ 概要調査地区の定義を応募区域との関係で明確に示すこと。

#### 5.5 「処分場の概要」の検討状況について

##### 5.5.1 「処分場の概要」の検討状況について

処分技術分科会の審議状況について、同分科会大西主査から資料-5.2に基づき報告がなされた。

##### 5.5.2 「処分場の概要」について

事務局より「処分場の概要」(案)について資料-3.2に基づき説明がなされた。

技術的な観点での最後のコメントとして、各委員から個々の内容について意見が出され、今月末までのコメントと含め、これらを考慮した資料の修正については原環機構に一任し、ライターによる最終版ができた時点で委員に配布することとなった。

以上